

グローバル株式トップフォーカス

運用報告書（全体版）

第10期（決算日 2026年3月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「グローバル株式トップフォーカス」は、2026年3月16日に第10期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2016年3月31日から原則無期限です。
運用方針	主として、世界の株式（預託証券を含みます。）を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド クラスP」円建投資証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要運用対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.amova-am.com

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

<643076>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金				
	円		円		%	%	%	百万円
6期(2022年3月15日)	21,521		0		3.4	—	97.7	287
7期(2023年3月15日)	22,725		0		5.6	—	97.3	902
8期(2024年3月15日)	31,650		0		39.3	—	97.4	2,474
9期(2025年3月17日)	34,861		0		10.1	0.1	97.9	3,292
10期(2026年3月16日)	37,537		0		7.7	0.1	97.9	5,353

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比
		騰 落	率			
(期首)	円		%		%	%
2025年3月17日	34,861		—		0.1	97.9
3月末	35,121		0.7		0.1	97.3
4月末	33,367		△ 4.3		0.1	97.7
5月末	36,175		3.8		0.1	97.5
6月末	37,908		8.7		0.1	97.7
7月末	39,541		13.4		0.1	97.2
8月末	39,215		12.5		0.1	97.7
9月末	39,316		12.8		0.1	97.8
10月末	40,873		17.2		0.1	97.4
11月末	40,867		17.2		0.1	97.4
12月末	40,839		17.1		0.1	97.4
2026年1月末	39,677		13.8		0.1	97.9
2月末	38,849		11.4		0.1	97.9
(期末)						
2026年3月16日	37,537		7.7		0.1	97.9

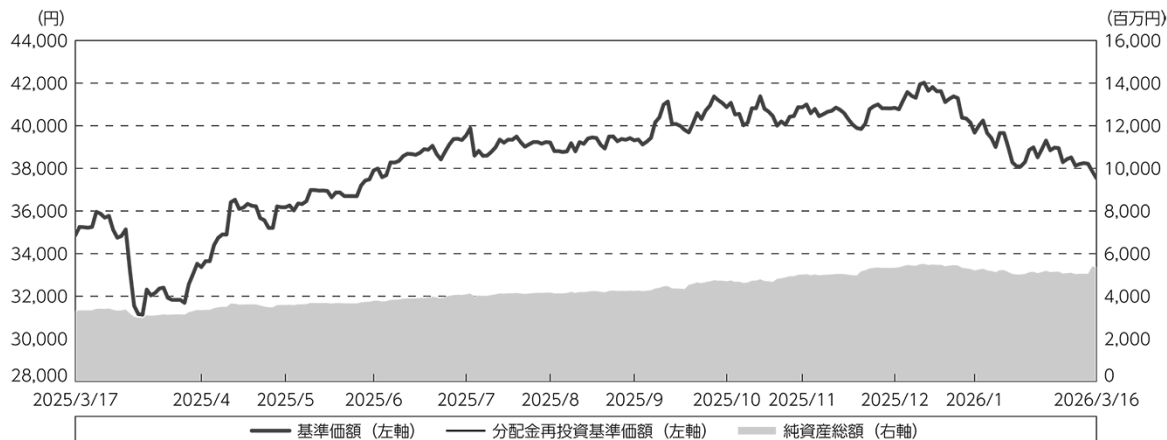
(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2025年3月18日～2026年3月16日)

期中の基準価額等の推移



期 首：34,861円

期 末：37,537円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 7.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2025年3月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、ルクセンブルグ籍外国投資法人「アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド クラスP」円建投資証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞

- ・ AI (人工知能) の活用拡大を背景に企業業績の改善期待が高まり、主要株式市場が上昇したこと。
- ・ 主要通貨に対して円安が進んだこと。

＜値下がり要因＞

- ・ 関税措置や政策動向を巡る不透明感が投資家心理の重石となったこと。
- ・ 地政学リスクが市場の不確実性を高めたこと。

投資環境

(海外株式市況)

期間中のグローバル株式市場は、上昇しました。

期間の初めは、トランプ米大統領による「リベレーション・デー（解放の日）」関税パッケージを契機に大きく調整し、混乱のなかで始まりました。投資家や企業経営者は、不確実性の高まりと、高水準の関税率を前に判断を迫られました。企業はコロナ禍を想起させる供給網の混乱に直面し、米国ではメーカーがコスト転嫁を進めたことや消費者への値上げの影響が懸念されました。世界貿易と地政学を支えてきた新自由主義的ルールに基づく体制がリアルタイムで揺らぎ、社会の前提が変化するなか、株式市場にもその懸念が強く反映されました。

投資家の間では、少なくとも短期的にはトランプ米大統領の強硬な発言が実体経済や企業業績に与える影響は限定的との見方が強まりました。世界の株式市場は大幅に上昇しましたが、その中身は大きく変化しました。

また、AIインフラ投資ブームが異例のスピードで加速したことも、相場を特徴づけた要因となりました。クラウド関連企業への期待として始まったテーマは、データセンター容量の物理的な拡張に関わる資本財・公益・建設関連へと急速に裾野を広げました。ハイパースケーラー（巨大なサーバーリソースを保有する企業の総称）は設備投資見通しを引き上げ、市場はこのテーマに関連する企業を広く評価しました。その結果、高ベータの恩恵銘柄の一部が突出した上昇を遂げ、情報技術、資本財・サービス、素材セクターの堅調な株価推移を下支えしました。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.48%近辺から、2025年12月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどをを受けて、0.73%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの0.30%近辺から、日銀による利上げなどをを受けて、0.78%近辺で期間末を迎えました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドでは、収益性を追求するため、「アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド クラスP」円建投資証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド クラスP)

期間中、当ファンドの基準価額は上昇しました。

株価指数の上昇を牽引した銘柄は限定的で、米国市場では投機的な成長株への許容量が高まり、従来型のクオリティ企業は相対的に劣後しました。こうした動きは、当ファンドの「フューチャー・クオリティ」運用にとって、投資機会になると同時に逆風にもなりました。

長期的なバリュエーション（価値評価）規律を重視する投資家にとっては、ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）よりもモメンタムや物語性（ナラティブ）に左右されやすい市場環境が難しい局面となりました。

クオリティ株は、2025年に入った時点で高いバリュエーション・プレミアムを伴って取引されていました。その後、米連邦準備制度理事会（FRB）および欧州中央銀行（ECB）による利下げに加え、AI関連投資の拡大が重なったことで、投資家の選好はより長期の成長と高ベータの景気敏感株へと移行し、クオリティ株は相対的に低迷しました。

個人消費は二極化が一段と進み、K字型（二極化）経済のもとで高所得層の資産増加が進む一方、幅広い層における改善は限定的にとどまりました。こうした環境下で、当ファンドの「フューチャー・クオリティ」に沿ったポートフォリオは堅調な収益を確保したものの、市場全体の上昇には及びませんでした。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国債の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドは、全ての組入銘柄の選定においてESG（環境・社会・ガバナンス（企業統治））を主要な要素としており、アモーヴァ・アセットマネジメントが「金融商品取引業者等向けの総合的な監督指針」を踏まえて定めた「ESG投信」です。独自のESG総合評価を行なうことを義務としているほか、ポートフォリオ全体としてのGHG（温室効果ガス）排出量の抑制を目標に掲げています。

全ての組入れ候補銘柄について、ESGの観点で分析を行ないました。人権、労働、環境、腐敗防止の4分野について、国連が定めた10原則や、OECDの多国籍企業行動指針に違反する企業、非人道的兵器の製造企業や販売企業、環境保全、顧客・労働者の権利、人権、およびガバナンス（企業統治）の分野において、重大な不祥事が報じられている企業へは投資を行なっておりません。

また、組入銘柄の売上高当たりGHG排出量の平均値を、主要な世界株指数における水準の8割以下に抑えることをめざしており、2025年12月末時点につきまして、達成しております。

平均排出量（売上100万アメリカドル当たり二酸化炭素換算トン、2025年12月末時点）

当ファンドの代表的ポートフォリオ：33.7

世界株式（MSCI ACワールド指数構成銘柄）：111.2

アモーヴァ・アセットマネジメントのESG投資の詳細につきましては、以下のWEBサイトをご参照ください。

<https://www.amova-am.com/sustainability>

アモーヴァ・アセットマネジメント ヨーロッパ リミテッドはアモーヴァ・アセットマネジメントのグループ会社として、同グループのステewardシップ方針に基づき、ステewardシップ責任を果たしています。アモーヴァ・アセットマネジメントグループ（以下、「当社グループ」）では、ESG要素の考慮について、お客様に対する受託者責任の不可欠な一部であると考えています。ESG課題に関する投資先企業とのエンゲージメント（目的を持った建設的な対話）および議決権行使は、株式運用におけるステewardシップ活動の主な手段であり、当社グループは議決権行使がお客様の利益に資するよう、細心の注意を払いました。債券運用においては、発行体とのエンゲージメントなど、他のステewardシップ手段を用いることで、積極的な投資家となることをめざしました。

当社グループのステewardシップ方針の詳細は、ホームページでご確認いただけます。

<https://www.amova-am.com/about/stewardshipcode/policy>

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準や市況動向などを勘案し、以下の通りといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万円当たり、税込み）

項 目	第10期
	2025年3月18日～ 2026年3月16日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	27,537

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、原則として「アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド クラスP」円建投資証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

(アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド クラスP)

当ファンドの投資哲学にとって好ましい環境が整いつつあると考えています。依然として不確実性は高く、ボラティリティ（変動性）は持続する可能性が高いものの、2025年にクオリティ株の低迷を招いた構造的要因は弱まりつつあり、一方で低クオリティの循環株や投機的銘柄を押し上げてきた条件はますます行き過ぎた状態にみえます。2024年から2025年にかけてディフェンシブ株やクオリティ株から資金が流出しましたが、今後も同水準で続く可能性は低いとみています。クオリティ株とバリュー株の相対的なバリュエーションは、足元では歴史的な水準に収束しつつありますが、クオリティ株に回帰する兆候は明確ではありません。金融政策が安定し、セクター間で収益成長がより均等に分散されると予想されることから、2026年は銘柄選択が重要となると考えています。

2026年は2025年とは異なる市場環境が予想されます。投資家がディフェンシブで安全性の高い企業からより景気敏感な企業へシフトする傾向は、勢いを失う可能性が高いとみられます。とりわけテクノロジー分野の一部では、高ベータ・モメンタム株のバリュエーションがインターネット・バブル期に匹敵する水準まで拡大しており、より平常的な水準への回帰が起こり得るとみています。

AI投資の波は、主要な設備投資企業にとって、フリーキャッシュフローや投下資本利益率（ROI）に重大な影響を及ぼしています。多くの場合、これらの企業は高水準のAI投資を継続する意欲と実行能力の双方を有しています。現在のテクノロジー・リーダーの事業価値は、AIを活用して新規顧客を獲得し、既存顧客を維持できるかに最終的に依存します。販売されているのはAIモデルそのものではなく、クラウド基盤を核とする広範なエコシステムであり、時間の経過とともにAI搭載のソフトウェア・エージェントへと拡張していくものと考えられます。企業によっては、強固なキャッシュ創出力、健全なバランスシート、AIの戦略的重要性を踏まえると、この投資サイクルはなお継続余地があると見られます。

一方、設備投資の増加がCFROI（キャッシュフロー投下資本利益率）の低下につながる可能性が高い企業もあり、こうした企業は当ファンドの「フューチャー・クオリティ」の基準を満たさなくなると考えられます。これに対して、当該設備投資の受益企業については、成長率や収益性の鈍化を織り込んだバリュエーションではあるものの、引き続き強い需要と高いCFROIを享受しています。このため、当ファンドのAI関連エクスポージャーは、バリューチェーン（製品やサービスが顧客に提供される過程で付加価値が生み出される流れ）上のこのセグメントに重点を置いています。

長期的には、リターンのは半分は利益成長によってもたらされ、バリュエーションの変動は通常、短期的な影響にとどまります。足元では、景気敏感株とディフェンシブ株、高クオリティ株と低クオリティ株のバリュエーション格差がいずれも大きく縮小しています。今後は、安定的に優れた利益成長と株主リターンを実現できるかどうか、ファンドの収益を左右する主要な決定要因になると見込まれます。

当ファンドの「フューチャー・クオリティ」のアプローチは、高い投下資本利益率を継続的に達成し、維持し、さらに成長させ得る企業に焦点を絞っています。変動の激しい状況下にあっても、強靱な競争優位性を持ち、景気循環を通じて収益を複利的に増大させ、資本を効果的に配分する規律を備えた企業を見極めることに、引き続き注力していきます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年3月18日～2026年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 456	% 1.185	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(211)	(0.548)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(232)	(0.603)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(13)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	23	0.060	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(2)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(21)	(0.056)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	479	1.245	
期中の平均基準価額は、38,479円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

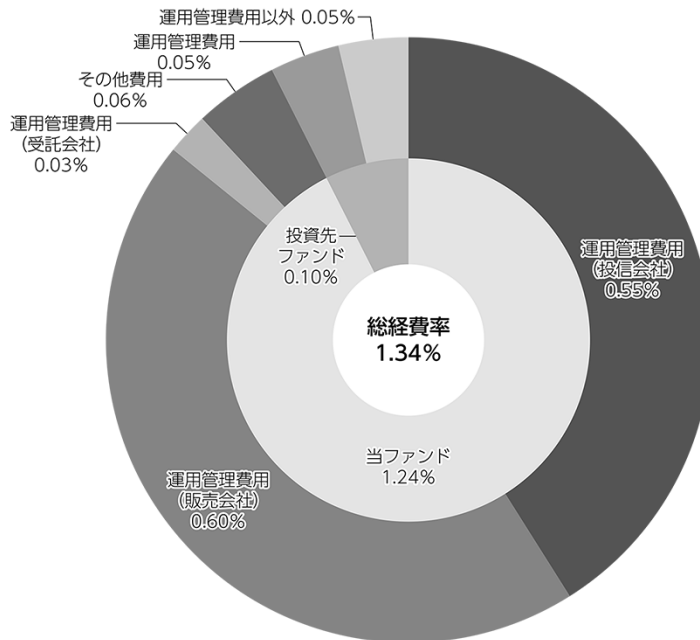
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.34%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.34
①当ファンドの費用の比率	1.24
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.05
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年3月18日～2026年3月16日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド クラスP	千口 408,226	千円 1,824,620	千口 13,535	千円 55,953

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口 1,814	千円 1,824	千口 -	千円 -

○利害関係人との取引状況等

(2025年3月18日～2026年3月16日)

利害関係人との取引状況

<グローバル株式トップフォーカス>

区分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$	
投資信託証券	百万円 1,824	百万円 1,824	% 100.0	百万円 55	百万円 55	% 100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年3月18日～2026年3月16日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年3月18日～2026年3月16日)

当期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 (元本)	取 引 理 由
百万円 -	百万円 254	百万円 -	百万円 254	自社財産の運用を目的とした取得

○組入資産の明細

(2026年3月16日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		千口	千口	千円	%
アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド クラスP		804,584	1,199,275	5,239,515	97.9
合 計		804,584	1,199,275	5,239,515	97.9

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド		3,505	5,320	5,363

(注) 親投資信託の2026年3月16日現在の受益権総口数は、438,017千口です。

○投資信託財産の構成

(2026年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資証券	5,239,515	90.5
マネー・アカウント・マザーファンド	5,363	0.1
コール・ローン等、その他	545,036	9.4
投資信託財産総額	5,789,914	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,789,914,131
コール・ローン等	545,024,087
投資証券(評価額)	5,239,515,837
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	5,363,158
未収利息	11,049
(B) 負債	436,032,433
未払金	390,490,012
未払解約金	13,931,221
未払信託報酬	29,099,254
その他未払費用	2,511,946
(C) 純資産総額(A-B)	5,353,881,698
元本	1,426,277,969
次期繰越損益金	3,927,603,729
(D) 受益権総口数	1,426,277,969口
1万口当たり基準価額(C/D)	37,537円

(注) 当ファンドの期首元本額は944,362,131円、期中追加設定元本額は646,999,379円、期中一部解約元本額は165,083,541円です。

(注) 1口当たり純資産額は3,7537円です。

○損益の状況 (2025年3月18日～2026年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	789,276
受取利息	789,276
(B) 有価証券売買損益	194,582,907
売買益	250,254,174
売買損	△ 55,671,267
(C) 信託報酬等	△ 53,737,641
(D) 当期損益金(A+B+C)	141,634,542
(E) 前期繰越損益金	552,042,147
(F) 追加信託差損益金	3,233,927,040
(配当等相当額)	(1,787,268,142)
(売買損益相当額)	(1,446,658,898)
(G) 計(D+E+F)	3,927,603,729
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	3,927,603,729
追加信託差損益金	3,233,927,040
(配当等相当額)	(1,787,268,227)
(売買損益相当額)	(1,446,658,813)
分配準備積立金	693,676,689

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2025年3月18日～2026年3月16日)は以下の通りです。

項 目	2025年3月18日～ 2026年3月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	580,914円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	141,053,628円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,233,927,040円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	552,042,147円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	3,927,603,729円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	27,537円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

○お知らせ

約款変更について

2025年3月18日から2026年3月16日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、運用報告書（全体版）は電磁的方法により提供する旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、2025年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第50条）
- 当ファンドについて、受益者の利便性を高めるため、一部解約金の受渡日を「解約請求日から起算して8営業日目」から「解約請求日から起算して7営業日目」へ短縮すべく、2025年6月18日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第35条、附則第3条）
- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。（第1条、第16条）
 - ②当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。（第49条）
 - ③また、当ファンドが投資対象とするルクセンブルグ籍外国投資法人「日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP」の名称を「アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド クラスP」に変更いたしました。（付表）
 なお、当該外国投資法人の投資顧問会社である「日興アセットマネジメント ヨーロッパ リミテッド」は、2025年9月1日付けでその社名を「アモーヴァ・アセットマネジメント・UKリミテッド」に変更いたしました。

その他の変更について

当ファンドの投資対象であるルクセンブルグ籍外国投資法人「日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP」（以下、投資対象ファンドといいます。）につき、管理会社である「日興AMルクセンブルグ・エス・エイ」が、2025年7月1日付で事業譲渡され、Apex Group傘下の「ファンドロック・マネジメント・カンパニー・エス・エイ」に変更となりました。同社は、ルクセンブルグにおける大手のファンド管理会社です。なお、投資対象ファンドの運用に関して、運用方針や運用体制に実質的な影響はございません。また、信託報酬の総額は変更ございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド クラスP ※2025年9月1日付で「日興AMグローバル・エクイティ・ファンド クラスP」から変更 ルクセンブルグ籍外国投資法人	
運用の基本方針		
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。	
主な投資対象	世界の株式を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・先進国および新興国の株式を主要投資対象とします。 ・運用にあたっては、ボトムアップの企業分析とトップダウンのマクロ見通しを融合して、ポートフォリオを構築します。 ・EUのサステナブルファイナンス開示規制ではArticle 8 に該当し、環境や社会の特性を促進します。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・純資産の5%を超えてUCITSやその他UCIs (ETFを除きます。)への投資は行ないません。 ・原則として、同一発行体が発行する有価証券の組入れは、純資産総額の10%以内とします。 ・借入れ額は、純資産総額の10%以内とします。 	
収益分配	投資主総会もしくは取締役会の決議で収益分配を行なうことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対し年率0.05% (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	アモーヴァ・アセットマネジメント・UKリミテッド ※2025年9月1日付で「日興アセットマネジメント ヨーロッパ リミテッド」から変更	
管理会社	ファンドロック・マネジメント・カンパニー・エス・エイ ※2025年7月1日付で「日興AMルクセンブルグ・エス・エイ」は事業譲渡され、上記会社に変更となりました。	
信託期間	無期限	
決算日	原則として、毎年12月末日	

アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド
有価証券ポートフォリオ

2024年12月31日現在

数量/ 元本	銘柄	通貨	市場価格 (米ドル)	純資産に 占める 割合(%)
公式取引所に上場されている譲渡可能証券				
株式				
	オーストラリア			
1,143,051.00	WORLEY LTD	AUD	9,695,788.55	1.01
			9,695,788.55	1.01
	中国			
204,900.00	TRIP.COM GROUP LTD	HKD	14,243,934.13	1.48
			14,243,934.13	1.48
	フランス			
74,806.00	SCHNEIDER ELECTRIC SE	EUR	18,660,502.57	1.95
			18,660,502.57	1.95
	ドイツ			
352,146.00	SIEMENS HEALTHINEERS AG	EUR	18,669,935.77	1.95
			18,669,935.77	1.95
	インド			
1,324,472.00	HDFC BANK LIMITED	INR	27,426,566.35	2.86
			27,426,566.35	2.86
	日本			
905,000.00	HITACHI LTD	JPY	22,671,064.92	2.36
103,200.00	HOYA CORP	JPY	13,011,629.86	1.36
1,226,700.00	SONY GROUP CORP	JPY	26,296,460.88	2.74
			61,979,155.66	6.46
	シンガポール			
611,610.00	DBS GROUP HOLDINGS LTD	SGD	19,600,640.37	2.04
			19,600,640.37	2.04
	スペイン			
224,093.00	AMADEUS IT GROUP SA	EUR	15,825,694.16	1.65
			15,825,694.16	1.65
	台湾			
812,000.00	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	TWD	26,625,386.80	2.78
			26,625,386.80	2.78
	英国			
803,840.00	COMPASS GROUP PLC	GBP	26,799,537.54	2.80
348,335.00	DIAGEO PLC	GBP	11,070,132.02	1.15
5,096,330.00	HALEON PLC	GBP	24,088,462.05	2.51
			61,958,131.61	6.46
	米国			
224,774.00	AMAZON.COM INC	USD	49,313,167.86	5.14
181,790.00	AMPHENOL CORP-CL A	USD	12,625,315.50	1.31
318,345.00	BIO-TECHNE CORP	USD	22,930,390.35	2.39
4,408.00	BOOKING HOLDINGS INC	USD	21,900,795.36	2.28
146,495.00	BROADCOM INC	USD	33,963,400.80	3.54
96,141.00	CENCORA INC	USD	21,600,959.88	2.25
375,524.00	COCA-COLA CO/THE	USD	23,380,124.24	2.44
41,163.00	CURTISS-WRIGHT CORP	USD	14,607,513.81	1.52
75,196.00	DANAHER CORP	USD	17,261,241.80	1.80
49,137.00	ELEVANCE HEALTH INC	USD	18,126,639.30	1.89
172,051.00	ENCOMPASS HEALTH CORP	USD	15,888,909.85	1.66
7,167.00	FIRST CITIZENS BCSHS-CL A	USD	15,144,014.34	1.58
98,943.00	INTERACTIVE BROKERS GRO-CL A	USD	17,480,259.81	1.82
161,528.00	INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	USD	24,069,287.28	2.51
49,325.00	LINDE PLC	USD	20,650,897.75	2.15
81,562.00	MASIMO CORP	USD	13,482,198.60	1.41
67,674.00	META PLATFORMS INC-CLASS A	USD	39,623,803.74	4.13
124,014.00	MICROSOFT CORP	USD	52,271,901.00	5.45
33,450.00	NETFLIX INC	USD	29,814,654.00	3.11
417,059.00	VIDIA CORP	USD	56,006,853.11	5.84
147,342.00	ORACLE CORP	USD	24,553,070.88	2.56
134,646.00	PALOMAR HOLDINGS INC	USD	14,217,271.14	1.48
77,487.00	PROGRESSIVE CORP	USD	18,566,660.07	1.94
281,446.00	RYAN SPECIALTY HOLDINGS INC	USD	18,057,575.36	1.88
5,982,600.00	SAMSONITE INTERNATIONAL SA	HKD	16,635,580.35	1.73
330,321.00	SCHLUMBERGER LTD	USD	12,664,507.14	1.31
27,276.00	SYNOPSYS INC	USD	13,238,679.36	1.38
167,389.00	TRANSUNION	USD	15,518,634.19	1.62

数量／ 元本	銘柄	通貨	市場価格 (米ドル)	純資産に 占める 割合 (%)
263,345.00	UBER TECHNOLOGIES INC	USD	15,884,970.40	1.66
			669,479,277.27	69.78
			944,165,013.24	98.42
有価証券ポートフォリオ合計			944,165,013.24	98.42

金融デリバティブ商品

2024年12月31日現在

買建		売建	満期日	契約額 (米ドル)	取引相手	未実現評価 (損) 益 (米ドル)
外国為替先渡契約						
10,772.00	AUD	1,047,289.00	JPY	23/01/25	BNP Paribas	(13.01)
49,790.00	EUR	8,181,139.00	JPY	23/01/25	BNP Paribas	(597.75)
39,067.00	GBP	7,740,829.00	JPY	23/01/25	BNP Paribas	(478.45)
340,036.00	HKD	6,701,000.00	JPY	23/01/25	BNP Paribas	1,006.95
2,760,505.00	INR	5,060,448.00	JPY	23/01/25	BNP Paribas LUX FX	(88.78)
797.00	JPY	57.00	SEK	23/01/25	BNP Paribas	(0.08)
35,106,336.00	JPY	360,265.00	AUD	23/01/25	BNP Paribas	947.81
72,758,004.00	JPY	640,431.00	SGD	23/01/25	BNP Paribas	(5,624.11)
97,059,984.00	JPY	20,556,400.00	TWD	23/01/25	BNP Paribas LUX FX	(8,833.13)
105,500,074.00	JPY	58,663,949.00	INR	23/01/25	BNP Paribas LUX FX	(11,141.99)
117,617,665.00	JPY	5,974,850.00	HKD	23/01/25	BNP Paribas	(18,557.18)
196,056,552.00	JPY	1,218,081.00	EUR	23/01/25	BNP Paribas	(11,422.00)
223,618,159.00	JPY	1,156,345.00	GBP	23/01/25	BNP Paribas	(20,917.53)
2,565,405,915.00	JPY	16,755,941.00	USD	23/01/25	BNP Paribas	(386,605.99)
19,694.00	SGD	2,268,146.00	JPY	23/01/25	BNP Paribas	(23.05)
5,575.00	TWD	26,764.00	JPY	23/01/25	BNP Paribas LUX FX	(0.41)
739,807.00	USD	115,657,579.00	JPY	23/01/25	BNP Paribas	1,814.35
						(460,534.35)
外国為替先渡契約合計						(460,534.35)
金融デリバティブ商品合計						(460,534.35)

純資産の概要

		純資産に 占める 割合 (%)
有価証券ポートフォリオ合計	944,165,013.24	98.42
金融デリバティブ商品合計	(460,534.35)	(0.05)
銀行預金	20,881,532.57	2.18
その他の資産および負債	(5,232,921.91)	(0.55)
純資産合計	959,353,089.55	100.00

ポートフォリオの内訳

セクター配分	ポートフォリオ に占める割合 (%)	純資産に 占める割合 (%)
インターネット	18.09	17.80
電力・電子機器	17.04	16.78
化粧品	16.10	15.86
コンピューター・ソフトウェア	9.54	9.39
銀行	6.58	6.48
外食産業	6.49	6.39
保険	5.38	5.30
金融サービス	4.40	4.33
各種サービス	3.32	3.27
流通/卸売	2.79	2.74
自動車部品・装置	2.40	2.36
化学	2.19	2.15
その他	5.68	5.57
	100.00	98.42

国別配分	ポートフォリオ に占める割合 (%)	純資産に 占める割合 (%)
米国	70.91	69.78
日本	6.56	6.46
英国	6.56	6.46
インド	2.90	2.86
台湾	2.82	2.78
シンガポール	2.08	2.04
その他	8.17	8.04
	100.00	98.42

アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド

純資産計算書

2024年12月31日現在

米ドル

資産

投資有価証券（取得原価）	807,617,823.53
有価証券に係る未実現評価益	136,547,189.71
投資有価証券（市場価格）	944,165,013.24
銀行預金	20,881,532.57
ファンド受益証券売却に係る未収金	648,213.56
還付請求源泉徴収税に係る未収金	5,338.54
未収配当金および未収利息	363,863.85
運用会社からの払戻	67,621.32
資産合計	966,131,583.08

負債

未払費用	747,412.44
投資購入に係る未払金	4,229,582.65
ファンド受益証券買戻に係る未払金	1,338,959.32
外国為替先渡契約に係る未実現純評価損	460,534.35
未払利息	2,004.77
負債合計	6,778,493.53

期末純資産**959,353,089.55**

アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド 損益計算書および純資産変動計算書

2024年12月31日に終了した会計年度

米ドル

収益

配当金（源泉徴収税控除後）	7,924,353.53
銀行預金利息	609,801.81
運用会社からの払戻	297,014.89
その他の収益	71,756.91
収益合計	8,902,927.14

費用

運用報酬	4,747,942.06
預託報酬	112,831.57
管理報酬	259,330.03
専門家報酬	119,706.08
取引費用	580,337.75
年次税	156,664.48
銀行借入利息および手数料	41,206.48
名義書換代理人報酬	140,830.19
税金費用（年次税を除く）	275,404.09
その他費用	129,305.22
費用合計	6,563,557.95
投資純利益（損失）	2,339,369.19

実現純利益（損失）：

投資	95,413,560.24
外国為替取引	(369,879.53)
外国為替先渡契約	(2,516,149.92)
当期実現評価（損）益	94,866,899.98

未実現評価（損）益の純変動額：

投資	80,978,935.21
外国為替先渡契約	(496,518.08)
運用による純資産の純増加額	175,349,317.11

受益証券申込に係る受取代金	588,785,288.24
受益証券払戻に係る純支払額	(406,370,492.14)
期首純資産	601,588,976.34
期末純資産	959,353,089.55

アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド

統計情報

純資産価額		2024年12月31日現在
アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド	USD	959,353,089.55

受益証券1口当たり純資産価額

クラスA GBP ***	GBP	11.29
クラスA USD	USD	30.06
クラスB EUR	EUR	21.98
クラスB USD	USD	19.85
クラスD GBP	GBP	25.36
クラスF SGD ***	SGD	11.26
クラスF USD	USD	12.19
クラスP JPY	JPY	4.26
クラスP (JPYヘッジド・ユニット)	JPY	1.94
クラスPII JPY	JPY	1.73
クラスU AUD	AUD	35.38

株数

クラスA GBP ***	11,786,499.78
クラスA USD	8,064,559.41
クラスB EUR	455.66
クラスB USD	1,059,027.06
クラスD GBP	27,289.84
クラスF SGD ***	17,817,743.77
クラスF USD	5,188,502.80
クラスP JPY	2,748,239,100.00
クラスP (JPYヘッジド・ユニット)	1,772,320,959.00
クラスPII JPY	1,148,297,623.00
クラスU AUD	9,541,763.97

*** アモーヴァ・グローバル・エクイティ・ファンド - クラスA GBPは2024年5月8日に運用を開始し、クラスF SGDは2024年5月14日に運用を開始した。

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第16期（決算日 2025年10月14日）
（2024年10月16日～2025年10月14日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

<636843>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率			
12期(2021年10月12日)	円		%		%	百万円
	10,023		△0.0		—	1,125
13期(2022年10月12日)	10,022		△0.0		—	560
14期(2023年10月12日)	10,018		△0.0		—	458
15期(2024年10月15日)	10,023		0.0		61.8	437
16期(2025年10月14日)	10,057		0.3		60.3	431

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首) 2024年10月15日	円		%		%
	10,023		—		61.8
10月末	10,024		0.0		123.6
11月末	10,025		0.0		123.6
12月末	10,026		0.0		62.0
2025年1月末	10,027		0.0		124.0
2月末	10,030		0.1		62.1
3月末	10,033		0.1		63.0
4月末	10,037		0.1		125.4
5月末	10,040		0.2		61.9
6月末	10,044		0.2		61.7
7月末	10,047		0.2		122.4
8月末	10,051		0.3		61.1
9月末	10,055		0.3		60.2
(期 末) 2025年10月14日	10,057		0.3		60.3

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2024年10月16日～2025年10月14日)

基準価額の推移

期間の初め10,023円の基準価額は、期間末に10,057円となり、騰落率は+0.3%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・利息収入などを得たこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.23%近辺から、2025年1月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどを受けて、0.48%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの0.00%近辺から、日銀による利上げなどを受けて、0.43%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

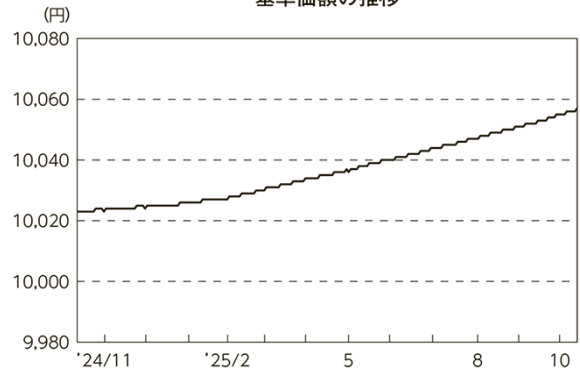
運用の基本方針に従い、国債の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2024/10/15	2025/10/14	2024/10/16	2025/10/14
10,023円	10,057円	10,023円	10,057円

○1万口当たりの費用明細

(2024年10月16日～2025年10月14日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2024年10月16日～2025年10月14日)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	1,329,265	— (1,340,000)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還による減少分です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年10月16日～2025年10月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年10月16日～2025年10月14日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2025年10月14日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
千円	千円	%	%	%	%	%		
国債証券	260,000	259,957	60.3	—	—	—	60.3	
合 計	260,000	259,957	60.3	—	—	—	60.3	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第454回利付国債 (2年)	0.1	260,000	259,957	2025/11/1
合 計		260,000	259,957	

○投資信託財産の構成

(2025年10月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 259,957	% 60.2
コール・ローン等、その他	171,542	39.8
投資信託財産総額	431,499	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年10月14日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A)	資産			431,499,255
	コール・ローン等			171,421,447
	公社債(評価額)			259,957,300
	未収利息			54,974
	前払費用			65,534
(B)	負債			162,885
	未払解約金			162,885
(C)	純資産総額(A-B)			431,336,370
	元本			428,906,307
	次期繰越損益金			2,430,063
(D)	受益権総口数			428,906,307口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,057円

(注) 当ファンドの期首元本額は436,053,084円、期中追加設定元本額は34,636,551円、期中一部解約元本額は41,783,328円です。

(注) 2025年10月14日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	237,562,073円	・アジアリートファンド(毎月分配型)	1,625,705円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	42,240,292円	・全世界超分散株式ファンド	1,451,771円
・グローバルCOC債ファンド(為替ヘッジあり・毎月分配型)	33,158,876円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	1,266,581円
・グローバルCOC債ファンド(為替ヘッジなし・毎月分配型)	24,353,849円	・アジアREITオープン(毎月分配型)	859,538円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーベースファンド)	11,094,146円	・エマージング・プラス・円戦略コース	550,392円
・エマージング・プラス(マネーベースファンド)	9,837,087円	・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	311,388円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	7,615,170円	・グローバルCOC債ファンド(為替ヘッジあり・1年決算型)	293,617円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース>(毎月分配型)	5,774,595円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	240,262円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	5,629,859円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマージング)	99,902円
・インデックスファンドMLP(毎月分配型)	5,510,261円	・グローバルCOC債ファンド(為替ヘッジなし・年4回分配型)	23,544円
・世界標準債券ファンド	4,835,693円	・グローバルCOC債ファンド(為替ヘッジあり・年4回分配型)	22,311円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	4,751,226円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	4,746,016円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・グローバル株式トップフォーカス	4,366,021円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グローバルCOC債ファンド(為替ヘッジなし・1年決算型)	3,880,920円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・DC世界株式・厳選投資ファンド	3,465,233円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジなし)	9,979円
・インド株式フォーカス(奇数月分配型)	2,520,790円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジあり)	9,979円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	2,517,156円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)	9,978円
・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	2,376,905円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジなし)	9,978円
・グローバル・ダイナミックヘッジα	2,066,554円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・インデックスファンドMLP(1年決算型)	1,944,657円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	1,774,182円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円

(注) 1口当たり純資産額は1.0057円です。

○損益の状況

(2024年10月16日～2025年10月14日)

項	目	当	期
(A)	配当等収益		743,589
	受取利息		743,589
(B)	有価証券売買損益		690,355
	売買益		759,798
	売買損	△	69,443
(C)	当期損益金(A+B)		1,433,944
(D)	前期繰越損益金		1,002,224
(E)	追加信託差損益金		129,505
(F)	解約差損益金	△	135,610
(G)	計(C+D+E+F)		2,430,063
	次期繰越損益金(G)		2,430,063

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2024年10月16日から2025年10月14日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。(第1条、第6条)
 - ②法定運用報告書の交付は行なわない旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、変更を行ないました。(第45条)
 - ③当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。(第47条)